博士の学位及び課程修了の取消しについて（概要）

1　対象者等

学位名　　博士（獣医学）
学位記番号　甲第 159 号
授与年月日　2020 年 3 月 15 日
学位論文題目　「胎生期 di(n-butyl)phthalate 曝露のラット精巣 Leydig Cells および Sertoli Cells への影響」

2　調査の経緯

調査委員会において、当該学生の博士学位論文に特定不正行為（捏造）が認定されたとの結論を受け、獣医学研究科教授会において審議した結果、博士の学位及び課程修了の取消しに相当するとの結論に至った。

3　不正行為の内容

博士学位論文「胎生期 di(n-butyl)phthalate 曝露のラット精巣 Leydig Cells および Sertoli Cells への影響」における、特定不正行為である捏造。

4　博士の学位及び課程修了の取消し並びに学位記の返還

獣医学研究科教授会において、麻布大学学位規則第 17 条「不正の方法により学位の授与を受けた事実が判明したとき」に該当すると判断し、授与した学位及び課程修了の取消し並びに学位記の返還を決定した。

5　再発防止に向けての取組

麻布大学では、このたびの事態を重く受け止め、学内会議等において報告を行うとともに、今後同様の事案が発生しないよう周知を徹底することとした。

また、学生及び教員を対象とした研究倫理教育の強化、複数教員による指導体制を徹底し、組織全体で再発防止に取り組むこととします。